

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記検査項目におきまして、検査内容を変更させて頂くことになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬 白

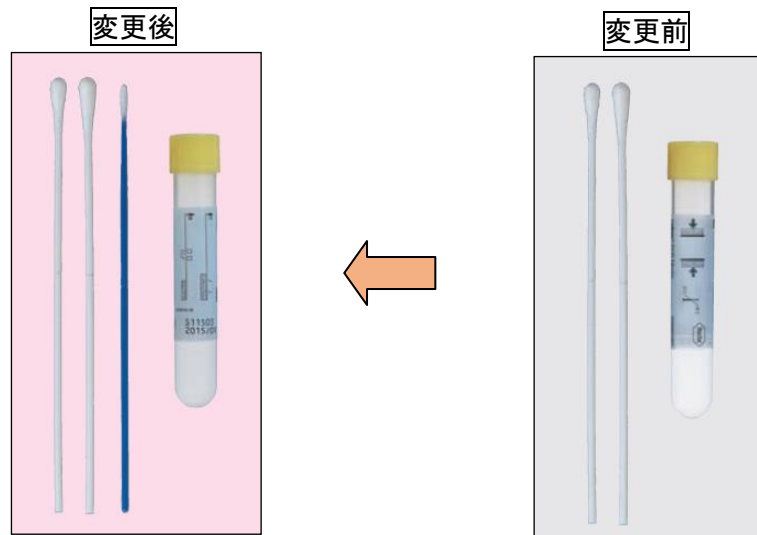
記

《検査項目》 〔0286〕 淋菌核酸同定検査 (PCR)
〔0281〕 クラミジア トラコマチス核酸同定検査 (PCR)
〔4385〕 淋菌・クラミジア同時同定検査 (PCR)

《変 更 日》 平成 27 年 4 月より順次変更

《変更内容》

検査コード	検査項目	変更内容	変更後	変更前
0286	淋菌核酸同定検査 (PCR)	保存方法	室温	冷蔵
0281	クラミジア トラコマチス核酸同定検査 (PCR)	採取容器内容	専用採取容器 : 70 スワブ (大) 2 本 スワブ (小) 1 本	専用採取容器 : 70 スワブ (大) 2 本
4385	淋菌・クラミジア核酸同定検査 (PCR)			



○検体採取方法の変更点

下線部が既存品との変更箇所となります。

- ① 本品に添付の粘液除去・検体採取用スワブ(大)を1本使用し、子宮頸管とその周辺の過剰な粘液を拭い取ります。
- ② 検体を採取するために、本品に添付の粘液除去・検体採取用スワブ(大)もしくは検体採取用スワブ(小)をどちらか一本選択します。
- ③ 選択したスワブを子宮頸管内に挿入し、同じ方向に5回そっと回します。回し過ぎないでください。膣の粘液に触れないように注意してスワブを引き抜きます。
- ④ コバスPCRメディアのキャップを開けます。スワブの先端の綿球が、コバスPCRメディアの溶液につからないように注意しながら検体を採取したドライスワブを入れます。ドライスワブの柄に付けられた線を容器の縁に合わせます。
- ⑤ コバスPCRメディアの容器の縁を利用して、ドライスワブの柄に付けられた線で折ります。
注意:使用しなかったスワブ及び手元に残った柄は廃棄してください。
- ⑥ コバスPCRメディアのキャップをしっかりと閉めます。これで検体は保管又は輸送の準備ができました。